

九州大学大学院システム情報科学府 履修証明プログラム

【文部科学省「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成(enPiT)enPiT-Pro」選定】

2019 年度

情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム (ProSec-IT)

「メインコース」・「クイックコース」

受講生募集要項

Web サイト

<https://cs.kyushu-u.ac.jp/enpit-pro>



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

「ProSec-IT」 入学募集要項

1. 情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム (ProSec-IT)

平成 29 年度文部科学省「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成 (enPiT) enPiT-Pro」に選定された「情報セキュリティ人材育成短期集中プログラム (ProSec)」は 2 年目を迎えます。

現在、情報セキュリティ人材のニーズは急速に高まっており、活躍の場はセキュリティ製品・サービスを提供する IT 企業だけでなく、非 IT 企業を含む全ての企業・組織にとって自組織の持つ情報やシステムのセキュリティを高める上で欠かせない存在になっています。

そこで情報セキュリティ大学院大学、東北大学、大阪大学、和歌山大学、九州大学、長崎県立大学、慶應義塾大学の 7 つの大学が産業界と連携し、様々な実務現場で情報セキュリティリーダーとして活躍できるトップ層の人材を育成することを目標として始めたのがこの教育プログラムです。

カテゴリーごとに、体系的な 120 時間超の教育を実施する「メインコース」と、特定テーマの演習・講義で構成された「クイックコース」の 2 種類のコースを提供します。

2. 履修証明プログラム

平成 19 年の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。これは、正規課程に在籍する学生を対象とする学位プログラムとは別に、一般社会人等を対象として 120 時間以上の教育プログラムを提供し、修了者に対し、学校教育法に基づき、大学が公式に履修証明書を交付する制度です。

※履修証明プログラムの対象は「メインコース」の履修生のみになります。

※履修証明制度に関する文部科学省サイト内ページ

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shoumei/

3. BP 認定について

社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、当履修証明プログラムが「職業実践力育成プログラム」(BP)として認定されました。ただし 2019 年度は厚生労働省の「専門実践教育訓練給付金」の手続きが終了していないため給付金の対象ではありません。

※BP 認定に関する文部科学省サイト内ページ

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/bp/

4. スケジュール

出願期間	2019年1月15日(火)～2月6日(水)
審査結果通知	2019年3月5日(火)頃、郵送にて通知
入学手続	2019年3月11日(月)～3月22日(金)

5. 出願資格および前提条件

お詫びと訂正：文中の年次表記を 2018→2019 へ変更

【次のいずれか一つに該当する者（本学大学院入学資格に準ずる）とします。】

- (1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者または 2019 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者または 2019 年 3 月 31 日までに学士の学位を取得見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者または 2019 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者または 2019 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 2019 年 3 月 31 日において学校教育法第 83 条に定める大学に 3 年以上（休学期間を除く）在学した者であって、本学の定める単位を優秀な成績で修得見込みであると認めた者
- (7) 外国において学校教育における 15 年の課程を修得した者であって、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者
- (8) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者であって、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により他の大学院に入学したことがある者であって、本学において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2019 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者
- (11) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされる者に限る。）を有する者として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定する者の当該課程を修了した者
- (12) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (13) その他本学において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

なお、上記条件について判断が難しい場合、事前に相談をお受けいたします。事務局へお問い合わせください。また、日本国籍を持たない者については、履修する学期末まで日本在留が許可されている者に限りです。

【本コースを履修するための前提条件は以下のとおりです。】

以下の領域における基本的な知識を有すること（情報系・理工学系学部卒業程度）

- ・コンピュータネットワーク（TCP/IP, 無線 LAN）
- ・コンピュータアーキテクチャ
- ・オペレーティングシステム（Windows および UNIX 系）
- ・プログラミング言語（C 言語, アセンブラ）

6. 「2019 年度開講 ProSec-IT」 科目について

IT実務の現場でセキュリティ対策を技術面・管理面で牽引できる実践的リーダーを育成することを目標に、情報セキュリティの学び直しをしたい現役 IT 技術者、産業界で情報系業務に従事している技術者の方々に向けた「セキュアな情報システムの設計、構築から、組織における標的型攻撃対策、ソフトウェアやネットワークシステムの設計・開発段階でのセキュリティ対策、スキル」を習得していただくためのプログラムを提供します。

授業科目・演習		スケジュール等 (仮)
必修	情報システムセキュリティ演習 (計 45 時間) 情報システムを構築する最新の技術、および、それらをサイバー攻撃から守るための発展的な技術について講義・演習を通じて、知識や技術、手法を習得させる。演習内容は、企業等の協力を得て、実際に企業でも扱われている技術や最新のサイバー攻撃に関する情報を反映して構成する。(Web セキュリティ演習, モバイルプログラミング, サイバーレンジ演習)	6 月～9 月の 10 日間程度の集中講義 https://cs.kyushu-u.ac.jp/enpit-pro/lecture_schedule/lecture-required1/ 講義場所 QTnet 本社
	セキュリティエンジニアリング演習 (計 22.5 時間) 情報システムを構築するための要素技術、および、それらをサイバー攻撃から守るための基本技術について講義・演習を通じて、知識や技術、手法を習得させる。演習内容は、企業等の協力を得て、実際に企業でも扱われている技術や最新のサイバー攻撃に関する情報を反映して構成する。	8 月～9 月の 5 日程度の集中講義 https://cs.kyushu-u.ac.jp/enpit-pro/lecture_schedule/lecture-required2/ 講義場所 QTnet 本社・伊都キャンパス
選択 1	暗号と情報セキュリティ・同特論 (計 45 時間) https://cs.kyushu-u.ac.jp/enpit-pro/lecture_schedule/lecture-select1/	4 月第 2 週～平日 3 時間枠で 15 回実施 講義場所 伊都キャンパス
	情報ネットワーク特論 (計 45 時間) https://cs.kyushu-u.ac.jp/enpit-pro/lecture_schedule/lecture-select1-2/	
選択 2	情報システムとセキュリティ (計 54 時間) 情報システムセキュリティ演習、および、セキュリティエンジニアリング演習で取り扱った情報システムを構築するための技術、情報システムに対する攻撃手法、情報システムを攻撃から守るための防御手法のそれぞれについて、講義形式およびグループ学習により学習させる。具体的には、情報倫理と法律、Web フレームワーク、PHP、インジェクション、認証、セッション管理、クロスサイトスクリプティング、クロスサイトリクエストフォージェリ、インシデント対応のための机上演習に関する項目を含む。	6 月～2 月の 12 日間程度の集中講義 https://cs.kyushu-u.ac.jp/enpit-pro/lecture_schedule/lecture-select2/ 講義場所 QTnet 本社

※ 表中の URL は、2018 年度スケジュールのリンクです。参考にご覧ください。詳細については、入学後お知らせいたします。

※ 「メインコース」「クイックコース」とも科目等履修生として登録していただきます。

※ 本学の学生が受講を希望される場合は、直接 ProSec-IT 事務局 (TEL:092-802-2671) へ連絡をください。

※ (株)QTnet 本社 福岡県福岡市中央区天神 1 丁目 1 2-2 0 日之出天神ビルディング

6-1. メインコース

履修証明プログラムとして下記の科目を受講するものとする。

必修	情報システムセキュリティ演習（計 45 時間）	3 単位
	セキュリティエンジニアリング演習（計 22.5 時間）	2 単位
選択 1	暗号と情報セキュリティ・同特論（計 45 時間）	4 単位
	情報ネットワーク特論（計 45 時間）	3 単位
選択 2	情報システムとセキュリティ（計 54 時間）	なし

6-1-1. 修了要件

必修 2 科目「情報システムセキュリティ演習」「セキュリティエンジニアリング演習」を履修すること。かつ、選択科目のうち選択 1「暗号と情報セキュリティ・同特論」および「情報ネットワーク特論」を履修するか、もしくは選択 2「情報システムとセキュリティ」を履修すること。全講義の 80%以上出席すること。

※合計 120 時間の履修が必要です。

6-1-2. 修了認定等

メインコース受講により、修了要件を満たした者には下記の修了認定を授与する。

- ProSec-IT 修了認定証
- 履修証明書
- 科目等履修証明書（当該科目の単位については、本学に正規の学生として入学した際、修了所要単位に認定される場合があります。）

6-2. クイックコース

クイックコースとして下記の科目を受講するものとする。

必修	情報システムセキュリティ演習（計 45 時間）	3 単位
	セキュリティエンジニアリング演習（計 22.5 時間）	2 単位

6-2-1. 修了要件

必修 2 科目「情報システムセキュリティ演習」「セキュリティエンジニアリング演習」を履修すること。全講義の 80%以上出席すること。

6-2-2. 修了認定等

クイックコース受講により、修了要件を満たした者には下記の修了認定を授与する。

- ProSec-IT 修了認定証
- 科目等履修証明書（当該科目の単位については、本学に正規の学生として入学した際、修了所要単位に認定される場合があります。）

7. 履修期間

1 年（2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日）とする。

8. 募集人員

40 名程度とする

※メインコースで募集定員に達した場合は、クイックコースの募集を行わない場合があります。ご注意ください。

9. プログラム実施場所

(株) QTnet 本社 会議室

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 1 丁目 1 2-20 日之出天神ビルディング

九州大学伊都キャンパス

〒810-0395 福岡県福岡市西区元岡 744

10. 出願手続

10-1 出願期間

2019年1月15日(火)～2月6日(水) 必着

10-2 出願書類および提出先

郵送のみで出願書類を受付けます。次表に示す出願に必要な提出書類を「ProSec-IT 出願書類在中」と封筒の表に朱書きし「特定記録」で出願期間内に必着するように送付してください。提出する書類は、すべて原本とし、コピーは認めません。 ※Web サイトから宛名用様式をダウンロードして使用いただけます。

提出先	: 〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744 九州大学 サイバーセキュリティセンター ProSec-IT 事務局 (担当 小池)
-----	--

出願に必要な提出書類

提出書類	備 考
入学願書	・ 所定の用紙【様式 - 1】 (WebサイトでPDF版をダウンロード)
職務経歴書	・ 【様式-2】 A4 2ページ以内にまとめること (様式に沿ってPCで作成可)
ProSec-IT履修願書	・ 所定の用紙【様式3 - ①】または【様式3 - ②】 (WebサイトでPDF版をダウンロード) ※メインコースとクイックコースの2種類あります。該当の様式に記入してください。
出願理由書	・ 所定の用紙【様式 - 4】 (WebサイトでPDF版をダウンロード)
最終学校卒業証明書	・ 最終出身学校のものを提出してください。
成績証明書	・ 最終出身学校のものを提出してください。
誓約書	・ 所定の用紙【様式 - 5】 (WebサイトでPDF版をダウンロード)
検定料の振込控 ※納入後の控えを【様式2】に貼付	9,800円 (非課税) 振込先 → 銀行名：三井住友銀行 支店名：九州支店 口座番号：普通 6200160

下記は【該当者のみ】の提出となります。

日本留学試験の成績証明書 (写)	・ 留学生のみ対象
所属長の出願許可書	・ 在職者の場合は出願時に所属長の出願許可書を提出してください。【様式 - 6】 (様式に沿ってPCで作成可)

10-3 障害を有する場合の事前相談等

次表の障害を有する者は、本学において修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願前に九州大学サイバーセキュリティセンターProSec-IT事務局(TEL:092-802-2671)へ相談してください。

区分	対象となる者
①視覚に関する配慮	・点字による教育を受けている者 ・良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 上記以外の視覚障害者
②聴覚に関する配慮	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 上記以外の聴覚障害者
③肢体不自由に関する配慮	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 上記以外の肢体不自由者
④病弱に関する配慮	・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤発達障害に関する配慮	・自閉スペクトラム症(自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害)、限局性学習症(学習障害)、注意欠如多動症(注意欠陥多動性障害)のため配慮を要する者
⑥その他	①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者

11. 受入審査および審査結果の通知

書類により受入れの審査を行います。必要に応じて面接を課す場合があります。また、その結果は3月上旬に郵送にて通知いたします。

12. 入学手続

審査結果通知の際に同封される「入学手続について」にもとづき、下記の期間内に手続きを済ませてください。

12-1 手続期間

2019年3月11日(月)～3月22日(金) 期限必着(郵送)

12-2 受講料

所定の期限内に受講費等の振込を含めた手続きを行ってください。振込口座等の情報は、受講手続き書類に同封される請求書に記載されます。

	授業料	入学料	合計(円)
メインコース 【履修証明プログラム】	177,600	28,200	205,800
クイックコース	74,000	28,200	102,200

- ※ 科目等履修生として入学いただくため上記入学料が必要となります。
- ※ なお、出願の際に、検定料が必要となりますので、10. 出願手続「出願に必要な提出書類」を参照してください。
- ※ 本学学生が出願する場合や一部の科目の履修を希望するために出願する場合は、取扱いが異なりますので、下記の問い合わせ先まで事前にご連絡ください。

13. その他

- (1) 本コース受講生には、通学証明書（通学定期用）および学生割引証は発行されません。
- (2) 提出された書類，および振り込まれた検定料・入学金・受講料は返還しません。振込手数料は振込みされる方のご負担となります。
- (3) 受講に際し、各自ノート PC をご準備ください。

PC のスペック等

- ・ 64bit の OS であること
 - ・ 無線 LAN に接続できること
 - ・ ハードディスク容量が 20GB 以上であること
 - ・ メモリの容量が 4GB 以上であること
 - ・ Virtualbox の最新版が動作すること
- <http://www.virtulbox.org>

【本件に関するお問い合わせ先】

九州大学サイバーセキュリティセンター ProSec-IT 事務局

〒819-0385 福岡県福岡市西区元岡 744

TEL: 092-802-2671 E-Mail: cs-staff@cs.kyushu-u.ac.jp

(事務取扱時間) 平日 10:00～17:00